

平成21年度第2回 産業応用部門論文委員会主査会議議事録（案）

1. 日時 平成21年6月2日（火） 12:30-14:00
2. 場所 電気学会第2会議室
3. 出席者(敬称略)
林（青山学院大学），大石（編修長，長岡技術科学大学），村上（編集長補佐，慶応大学），五十嵐（D1主査），織田（D2主査，パナソニック），寺田（D2副主査，徳島大学），松岡（D3主査，東芝），高瀬（D3副主査，摂南大学），竹下（ゲストエディタ，名古屋工業大学），柴田（ゲストエディタ，成蹊大学），
4. 提出資料
21-2-0 議題票（五十嵐）
21-2-1 前回議事録（案）（藤崎）
21-2-2-1 D2活動報告（織田）
21-2-2-2 共通英文誌（織田）
21-2-2-3 論文対応（五十嵐）
21-2-3 電子査読システムの運用状況（大石）
21-2-4 「半導体電力変換研究会」特集論文状況（竹下）
21-2-5 「モーションコントロール、計測・センサ応用全般」特集（柴田）
21-2-6 産業応用部門論文委員会意見交換会（松岡）
21-2-7 論文委員意見交換会（松岡）
5. 議事
 - 5.1 前回議事録の確認（資料21-2-1）
 - ・ 議事録については特に問題なく、承認された。
 - 5.2 D2活動報告（資料21-2-2-1，2）
 - ・ 織田主査より，D2活動報告がされた。
モーションコントロール・計測・センサ応用全般特集号対応で 32件対応中。
 - ・ 英文翻訳した論文が共通英文誌に投稿された。翻訳論文は不可のため、「自主取り下げ」とした。今後このようなことがないように，投稿手引きに記載するなどの防止策を提案する。
 - ・ 新任の影沢幹事が，査読者割り当てを実施できていない。当面，他の幹事団で対応している。新たな幹事を選任するかは，編修長と確認をとり取り決める。
 - 5.3 論文対応（資料21-2-2-3）
 - ・ 国際学会に発表された論文の翻訳版が，研究会に投稿され，また特集号として論文誌に投稿された。
著作権は，IEEE にあり 論文誌に掲載する条件としては，以下である。
 - ① IEEE に許可とり，翻訳論文ということを記載する。
 - ② \$300/1 件の費用を支払う。既に，研究会に発表したことが著作権違反である。

協議の結果、査読は進め、掲載決定したら、翻訳論文の記載と IEEE への支払い(\$ 300 か \$ 600 研究会分も含め)支払うこととした。
ただし、この進め方でよいか役員会で確認し、今後の進め方を確認する。

5.4 電子査読システムの運用状況 (資料 2 1 - 2 - 3)

- ・ 2 1 年度一般論文 D1 : 46件、D2 : 54件、D3 : 23件の論文を、英文論文 D1 : 3件、D2 : 4件、D3 : 5件の論文を電子システムで受け付けている。

5.5 「半導体電力変換研究会」特集論文状況 (資料 2 1 - 2 - 4)

- ・ 論文投稿数 1 5 件、第 1 回査読終了 4 件、1 名査読終了 9 件、2 名未了 : 2 件である。4 件以上の論文が採択されれば特集号となるので今のところ問題ない。

5.6 「モーションコントロール、計測・センサ応用全般」特集 (資料 2 1 - 2 - 5)

- ・ 現在 3 2 件の論文が投稿され問題なく進んでいる。

5.7 産業応用意見交換会の確認 (資料 2 1 - 2 - 5)

- ・ 9 月 2 日 (木) 12:10~13:00 産業応用意見交換会を実施する。今回は、D3 主査 松岡殿が、出欠の確認と論文委員からの意見をまとめる。
意見は、電子メールで 確認をとる。

6. 次回開催予定

- ・ 日時 : 9 月 2 日 (木) 1 3 : 3 0 から 1 5 : 0 0
- ・ 場所 : 産業応用会場 (三重大学)

以上